

豪州・エアーズロックの一夜宿

No. 9110

期日：2010年8日間

11月3日(水・祝)～11月10日(水)

旅行代金：2名一室利用 605,000円

(一人部屋追加料金：68,000円)

*ロンギチュードでは2名1室利用となります。

*旅行代金の他に関西空港使用料及び燃油サーチャージ、現地空港諸税が別途必要となります。

添乗員同行・最少催行人員8人

旅程 ✈：飛行機 =：専用車

大陸縦断列車「ザ・ガン」で行く

STEP1

ロンギチュード

ウルル唯一の宿 Longitude 131°

オーストラリアの「ラグジャリー・ロッジ」でゆったり流れるときを

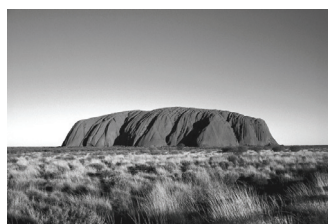
真っ赤に燃える巨岩ウルル。オーストラリアを訪ねるならぜひご覧いただきたい光景のひとつです。2008年、10名のお客様にご参加いただき目にした夜明け前のウルル。東の空が白むとともに地平線に大きく黒々と浮かび上がり、差し込む朝日にやがて赤みを帯び始めて…。先住民族アボリジニの聖地にあたるため宿泊施設がなかったこの地に、アボリジニの協力のもと、景観に配慮したホテル『ロンギチュード 131°』がオープンしたのが2003年のこと。全15室のみの独立したお部屋はすべてテント型を模したオール・スイート。窓いっぱい広がる巨岩は1日15組だけに許された眺めです。また、車社会のオーストラリアでは列車は贅沢な旅。大陸縦断列車「ザ・ガン号」ではシャワー・トイレのついた個室寝台ゴールドカンガルー・クラスをご用意しました。2年ぶりとなる今秋、12名様限定でご案内する特別な旅です。

「ザ・ガン号」でアデレードからアリススプリングスへ

大陸縦断鉄道「ザ・ガン号」。週に2日のみの運行で、オーストラリア南部の英国調の街アデレードからダーウィンまでを2泊3日ですなげます。柔らかな緑彩る丘陵地を走っていた列車は北上を続け、一夜明けると、車窓の風景は一変。朝焼けに染まる赤く乾いた大地が車窓いっぱいに広がります。



ウルルを真正面に望むロンギチュード131°に2連泊



赤褐色の聖なる巨岩・ウルル

高さ300mを越え、周囲9kmにも及ぶ「聖なる巨岩」ウルル。この世界遺産ウルルを間近に望む唯一の宿が「ロンギチュード131°」です。東経131度線上にあることから名づけられた全15室のこのお部屋はオール・スイート仕様。大きくあつらえたお部屋の窓いっぱいに朝夕のウルルが大パノラマで広がります。世界で1日15組だけに許されたぜいたくな眺めを2日間にわたりご堪能下さい。最終夜は港街シドニーで旅をしめくります。

①関西国際空港✈

【機内泊】××機

②✈乗継✈アデレード又はメルボルン

オーストラリア南部、欧州の香り漂う都市へ。

【アデレード又はメルボルン泊】機屋夕

③=ワイナリー巡り=アデレード

ブドウ畑の田園風景を抜けて大陸縦断鉄道「ガン」の起点となる街へ。

【アデレード泊】朝屋夕

④アデレード+++【大陸縦断鉄道『ザ・ガン』1泊2日の旅】+++

寝台列車の旅。プライベート・シャワーとトイレのついたゴールド・カンガルークラスをご用意しました。

【車中泊】朝屋夕

⑤+++アリススプリングス=ウルル

目覚めれば昨日の豊かな緑から一転、車窓には赤い大地が広がります。ウルルを正面に望む唯一の宿に2連泊します。

【ウルル泊】朝屋夕

⑥【ウルル終日滞在】

朝焼け夕焼けに真っ赤に燃えるウルルを望めるのは泊まってこそ。風の谷マウント・オルガにもご案内します。

【ウルル泊】朝屋夕

⑦ウルル✈シドニー

洗練された文化都市シドニーで迎える最後の夜。

【シドニー泊】朝屋夕

⑧シドニー✈乗継✈関西国際空港

ご希望の方はシドニー延泊の手配も別途承ります。朝機×

〈利用予定航空会社〉

キャセイパシフィック航空、又は豪州系航空会社

〈利用予定ホテル〉

②③アデレード又はメルボルン：グランドチャンセラー又は同等クラス

④「ザ・ガン」：個室寝台ゴールドカンガルークラス

⑤⑥ウルル：ロンギチュード131°

⑦シドニー：ラディソン SAS 又は同等クラス